**授業プラン（消費生活と契約）**

京都府消費生活安全センター

＜学習のねらい＞・日々の暮らしの中の契約について理解できる。

・自分の消費行動を工夫できる。

＜内　容＞　　　消費者としての自覚

＜対　象＞　　　１～３年生

＜資　料＞　　・「カードで学ぶ契約」、「中学生に多い消費生活相談事例」

（京都府消費生活安全センター作成）

・ワークシート「私たちの消費生活」（京都府消費生活安全センター作成）

**スケジュール**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **時　間** | **内　　　容** | **準備・その他** |
| 導入 (５分) | ○前回の復習 |  |
| 展開１(８分) | ○私たちは消費者であることを自覚する。  ○身の回りの契約について知る。  ・何が（売買）契約で何が約束なのか知る。 | ・カードで学ぶ契約  契約カード15枚、契約ではないカード５枚、合計20枚使用 |
| 展開２(10分) | ○契約と約束、それぞれの特徴を理解する。（グループワーク）  ・グループの代表がまとまった意見を発表する。  （生徒の意見をまとめて板書） | ・ワークシート |
| 展開３(７分) | ○契約の成立  ・（売買契約の）契約の成立について理解する。  　契約の成立によって生じる権利と義務について学ぶ。  ・未成年者取消権 | ・ワークシート |
| 展開４(15分) | ○契約の成立前と成立後の対処について知る（グループワーク）  ・京都府の事例集２件それぞれ、どのように対処するかグループで話し合う。  ・グループの意見をまとめて発表する。  （生徒の意見をまとめて板書） | ・中学生に多い消費生活相談事例  ・ワークシート |
| まとめ( 5分) | ○本日の学習を振り返る。  ・消費者ホットライン１８８の周知 |  |